

令和3年11月定例会一般質問発言通告表

発言 順序	15	議席 番号	3	氏名	近藤千鶴 議員	1 / 1
発言項目				要 旨		答弁者
1	学校の統廃合について			<p>児童生徒数の激減は深刻である。また、財政効率化による学校の統廃合は地域の衰退につながるおそれがあるのではないかとされている。その中でどのように教育環境を改善していくのか。また、どのような工夫や手段でこの事態を乗り切り、教育の維持を実現していくのか伺う。</p> <p>(1) 市の出生数について。</p> <p>① 平成27年から令和2年までの各年の出生数は。</p> <p>② 北部地域と芝川地域の令和2年の出生数は。</p> <p>③ 10年後の出生数の見込みは。</p> <p>(2) 市の複式学級について。</p> <p>① 令和4年度に複式学級がある学校数は。</p> <p>② 数年後に複式学級の対象となる可能性がある学校は。</p> <p>③ 他の地方公共団体は非常勤講師を雇用し、複式学級の解消をしているが、雇用について考えているか。</p> <p>(3) 小規模校になると懸念される課題について。</p> <p>① 切磋琢磨することや相互啓発がされにくいことに対して、どのような工夫や手段を考えているのか。</p> <p>② 人間関係が固定化されやすい問題があるが、いじめやトラブルなどに対し、どのような対策を立てているか。</p> <p>③ 過去5年間で学校を転校した児童生徒は何人いるか。</p> <p>④ 部活動が限定される問題に対し、地域のスポーツクラブとの連携は考えられるのか。</p> <p>⑤ 中学校の部活動に対して、どのように考えているのか。</p> <p>(4) 地域とのコミュニティーについて。</p> <p>① 学校と地域の関わりは主にどのようなものか。</p> <p>② 仮に、学校がない場合、地域コミュニティーを築くことはできないと思うか。</p> <p>(5) 具体的な方向性について。</p> <p>① 学校規模での適正化の検討が必要な学校については、保護者や地域住民の意見を聴く機会を早急に設けなければいけないと思うがいかがか。</p> <p>② 小中一貫教育の研究校の指定などはできないか。</p> <p>③ 適正規模や適正配置基本方針を策定すべきと考えるがいかがか。</p>		市長 教育長 関係部長
2	尾崎バイパス開通と周辺の道路事情について			<p>(1) 尾崎バイパスについて。</p> <p>① 開通はいつ頃になるか。</p> <p>② 当初の計画より遅くなった原因は。</p> <p>③ 中間地点の街灯設置が必要だと考えるがいかがか。</p> <p>(2) 橋場の栈道橋について。</p> <p>① 工事着手の時期について。</p> <p>② 完成時期について。</p> <p>(3) 芝川駅前の清水富士宮線のトンネルの撤去に向けた方向性について。</p>		市長 副市長 関係部長